

とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係
 〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目
 ☎822-2400 内線 214・215
 FAX 813-3603

今月から、区内在住で元気に活躍している人に加え、豊平区を拠点に活動する団体なども紹介します。



とよひら元気印 (第24回) 西岡ヤンマ団

トンボ研究グループ 活動場所：西岡公園

西岡公園の「小さなトンボの専門家」

豊かな自然に恵まれた西岡公園。ここでは、北海道有数のトンボの種類が多い場所として知られています。

「西岡ヤンマ団」の団員は、公募で集まった、トンボに興味のある小学校3年生から6年生までの12人。毎月1回、公園に集まって、大人たちの助けを借りながら、採集や標本づくりをしています。

「虫好きの子どもたちがトンボの知識を深め、研究しながら、お互いに交流できるグループがあればと考え、昨年5月に西岡ヤンマ団を結成しました」と設立に携わった西岡公園管理事務所の職員、金由貴子こんゆきこさんは話します。

ヤンマ団の活動で見つかったトンボも

子どもたち主体のグループですが、その活動は本格的。団員たちは、ただただでは分からないトンボの細かい違いも見分け、西岡公園では見つけていなかった種類の生息も確認しています。管理事務所の展示コーナーには団員たちが採集した標本がずらりと並べられており、貴重な資料となっています。

「1人でトンボを採っていたときより、たくさんの種類を捕まえられるようになった。友達といろいろな話をしながら採集ができて面白い。今年は新しい種類のトンボを見つけたい」と団員たちは目を輝かせます。

「今年は公園内のトンボの分布調査を計画しています。その中で、子どもたちがトンボの生態や生息環境に興味を持ってくればよいと思います」と、子どもたちを指導している「トンボのおじさん」こと平塚和弘ひらつかかずひろさん。子どもたちはトンボを通じて身近な生態系について学びながら、自然保護への関心も高めています。トンボが羽化するこれからの季節、「小さなトンボの専門家」たちの活動は本格的に始まります。



▲トンボについての勉強会



▲活動の様子

豊平区の人口・世帯数	
人口	209,694人 (+501)
男	98,006人 (+295)
女	111,688人 (+206)
世帯数	104,286世帯 (+503)

Q(5月1日現在。()内は前月比)

毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ
 「夢ひらく花ひらくとよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>
 豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
 FMアップル76.5MHz
 毎週木曜日午前9時30分～